

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ぼっぼこーん		
○保護者評価実施期間	令和 7年 12月 1日		～ 令和 7年 12月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11名	(回答者数) 8名
○従業者評価実施期間	令和 8年 2月 17日		～ 令和 8年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	令和 8年 3月 3日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	主な活動スペースは、広く子どもが走り回ったり、体を十分に動かせる。また、他にも部屋があり落ち着けるためのスペースが確保されている。	広すぎて、宿題などに集中できない時にはパーティションを使用したり、別室の利用をしたりしている。	別室の利用については、常に解放をしていないので、子どもが自由に出入りが出来ないので、クールダウンスペースなどの拡充、整備が必要。
2	家族と営業時間内であればいつでも連絡の取れる体制であること。	手が離せない時や子供たちのお迎え時に連絡が入ることもあるが、時間内に折り返したり、早めのレスポンスが出来るようにしている。また、連絡帳や送迎時を利用して密に連絡を取りあっている。	電話や直接やり取りではなく、時間を気にせずやり取りの出来るLINEなどの活用をして、より気軽に連絡の取れる体制を作りたい。
3	家族向けにセミナーの案内などを行っている。長 田区の自立支援協議会の活動が活発である。	活動で知りえた情報を必要な方には提供できるように、お知らせを配布したり、情報提供を行っている。	共働き世帯が多いため、セミナーへの参加が難しいこともあるが、出来るだけ早く案内をして、参加出来るように工夫をしたり、セミナーの様子をお知らせできるよう工夫したい。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	送迎が利用希望のある方全員に行き届いていない	送迎の所要時間と送迎をする人員等が整っていないため、所要時間がかかる場合に個別に対応が出来ないことがある。	送迎にかかわる職員の増員が不可欠である。
2	緊急時(災害、病気等)の対応について、職員、利用者、家族への周知が徹底されていない。	職員、利用者、家族への説明や、聞き取りなどが不十分である。	懇談などを利用して、聞き取りや周知を実施したい。
3	外部研修などが充実していない。	慢性的な人手不足のために、研修を受講する機会が設けにくい。	人手不足の解消をして、外部研修などが受けられるようにしたい。